

「exam」(仮題)構成案

シーン	内容
1	<p>対峙している深琴 A(たぶん人間)と深琴 B(たぶんサイボーグ)。</p> <p>A「あなたの名前は？」</p> <p>B「…」</p> <p>A「あなたは誰？」</p> <p>B「…」</p> <p>2人の間の空間にドットが1つ現れる。</p> <p>A「これは幾つ？」</p> <p>B「1」</p> <p>2人の間の空間にドットが8つ現れる。</p> <p>A「これは幾つ？」</p> <p>B「8」</p> <p>2人の間の空間にドットが164個現れる。</p> <p>A「これは幾つ？」</p> <p>B(質問が難しくなっても常に一瞬で答える)「164」</p> <p>2人の間の空間に3という数字が浮かぶ。</p> <p>A「これは素数？」</p>

B「(頷く)」

2人の間の空間に 2670007 という数字が浮かぶ。

A「これは素数？」

B「(首を振る)」

2人の間の空間に 8975219168855041 という数字が浮かぶ。

A「これは素数？」

B「(頷く)」

この辺りから、対話の合間に2人が親しくしていたり争っていたり(→百合だったりAが怒鳴っていたり、殺し合い寸前だったり、アドリブでいろいろと)する画を随時インサート。

A「 $1+1$ は？」

B「2」

A「ルート0は？」

B「0」

A「3割る0は？」

B「定義できない」

A(だんだん感情的になる)「私たちは何処にいるの？」

B「数直線の上」

A「数直線って？」

B「この世界」

A「私たちは存在してるの？」

B「定義できない」

A「あなた、死にたいの？」

B「分からない」

A「生きたいの？」

B「分からない」

A「何がほしいの？」

B「分からない」

A「あなたが好きなの」

B「…」

A「好きなの」

B「…」

A「どうして分からないの」

B「分からない」

2人が倒れている画でEND。